



# STOP!

## 電気火災

～毎日使うものだからこそ～

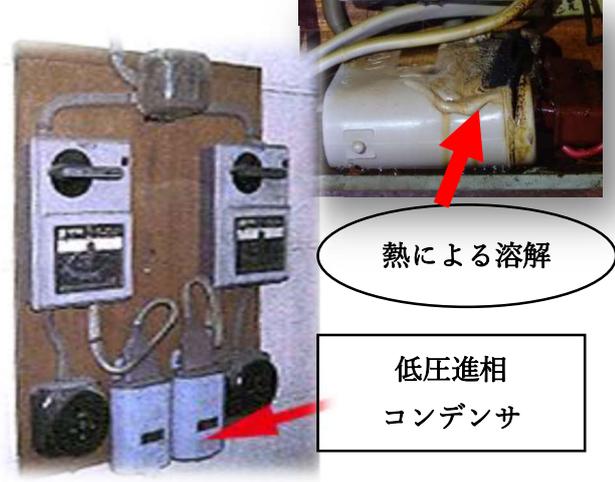


### 低圧進相コンデンサからの出火について

気温が高くなる夏場にかけて、コンデンサが原因と思われる火災が全国的に多発しています。原因は高温多湿による、コンデンサ内の**絶縁材料の劣化**です。

また、昭和50年以前に製造されたコンデンサは、保安装置が内蔵されていないため、経年劣化による**火災の危険性**があります。低圧進相コンデンサの**更新推奨期間は10年**とされています。

腐食、膨張、発熱がなどの**異常がないか定期的に点検**しましょう。



### 配線や配線器具の火災について

断線や痛みがあると、発熱や短絡(ショート)につながります。

トラッキング現象の原因となります。(ホコリが湿気を帯びて小さなスパークを起こす現象)

配線の痛みや発熱の原因となります。

いたんだまま使用しない

プラグにほこりをためない

重いものをのせない

消してないよ!

コードをたばねない

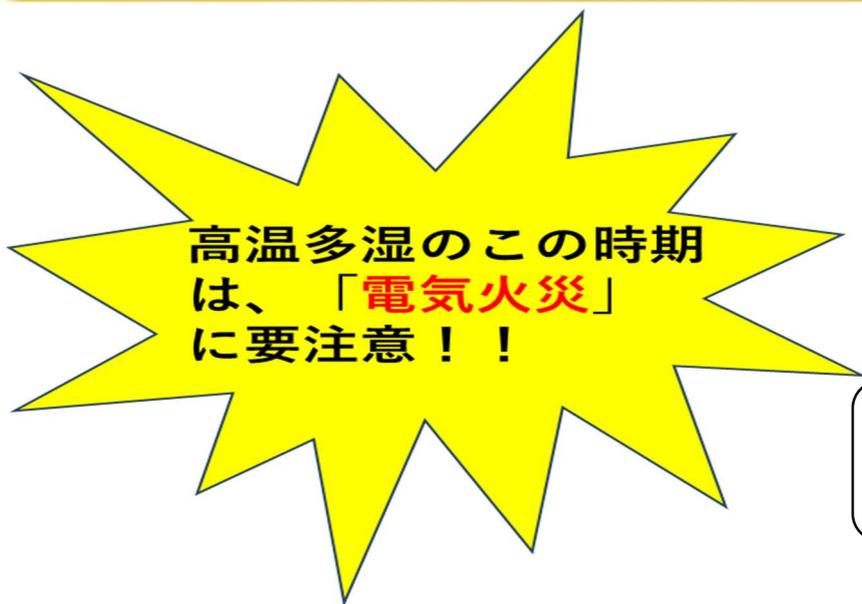
タコ足配線をしない

消し忘れが出火につながります。使わないときはコードを抜きましょう。

束ねると、コード内に熱が溜まりやすくなります。

タップの許容電流を超えると発熱し、火災の原因となります。

つついちゃうことや、普段気をつけていないことばかりだ... 家に帰ったらよく確認しないとイケないね!



十日町地域消防本部予防課  
TEL : 025-757-1557 (直通)